

奈良市新しい生活様式対応事業補助金 審査項目及び審査基準表

評価項目	詳細・着眼点	点数	小計	比率	主な対応様式・添付資料
①応募資格	本市に事業所を有するもの5事業所以上により構成される団体又はこれに準ずると認められるか。任意団体の場合は、経費の負担や事業の役割分担等、実態の伴った団体かどうか。	5	5	5%	会員名簿及び役員名簿、定款・規約など（添付資料）
②事業内容	事業内容が本事業の目的に合致しているか。	10	20	20%	事業実施計画書「2事業内容」及び「3事業の目的・効果」
	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	5			事業実施計画書「2事業内容」及び「9申請団体の概要」
	必要となる経費・費目を過不足無く考慮し、適正な積算が行われているか。	5			事業収支予算書及び事業実施計画書「2事業内容」
③新しい生活様式への対応	業種別の感染拡大防止ガイドライン等の趣旨、内容を遵守し、新型コロナウイルス感染症対策が徹底されているか。	5	15	15%	事業実施計画書「10新型コロナウイルス感染拡大防止策」
	新しい生活様式に対応した新規性のある事業であるか。（これまでの事業と内容が変わらない事業は対象外）	10			事業実施計画書「3事業の目的・効果」
④事業効果	長引くコロナ禍により経営に影響を受ける事業者の支援に繋がる理由が示されているか。	10	20	20%	事業実施計画書「3事業の目的・効果」
	事業目的を達成するために費用対効果の高いものとなっているか。	5			事業実施計画書「3事業の目的・効果」
	参加事業所の売上高等を把握する等、事業の効果検証が行える体制となっているか。	5			事業実施計画書「3事業の目的・効果」
⑤効果の継続性	事業を一過性の取組で終わらせることのないよう、事業により得られる効果を継続させる工夫がみられるか。	10	20	20%	事業実施計画書「3事業の目的・効果」及び「4事業の継続性」
	具体性があり確実性の高い計画となっているか。	5			事業実施計画書「4事業の継続性」
	長期的な見通しが具体的に立てられているか。	5			事業実施計画書「4事業の継続性」
⑥収支計画・自立化計画	収支見通し・支出内訳の根拠が具体的に示されているか。	5	5	5%	事業収支予算書及び事業実施計画書「2事業内容」
	事業完了後のランニングコストなどを勘案し、自立的な事業継続が見込まれるものとなっているか。	5	5	5%	事業実施計画書「4事業の継続性」及び「5自主財源確保の方法」
⑦計画の熟度	独自に行った調査結果を活用するなど、すでに検討を始めており、入念に準備された計画となっているか。	5	5	5%	事業実施計画書「6事業実施に伴う委員会等の開催」及び「7公益性」、「8地域の理解・協力等」
	独自に行った調査の内容が、補助事業に活用できる内容となっているか。	5	5	5%	事業実施計画書「6事業実施に伴う委員会等の開催」及び「7公益性」、「8地域の理解・協力等」

合計点 100

【採点および選考方法】

- ・申請内容を個別採点方式により評価し、合計点数で審査します。
- ・応募多数の場合は、書類審査により上位者を選出し、合計点数が同じ場合は、加重科目（上表の下線部）の合計得点が上位の者を選定します。
- ・採点が60点未満の場合は選考対象外とします。